

## 革新線材 HiFC の底力。

電源ケーブルもゾノトーンで進化する。

ケーブル新世紀を拓いた、あのNeoシリーズに電源ケーブルのデビューです。



※HiFCは日立金属株式会社の登録商標です。

電源ケーブルでは初めての線材「高機能純銅線・HiFC」。ケーブルのゾノトーンならではの独壇場です。

オーディオの要諦は「ピュア&パワー」にあり。素材の純度がすべてに優先する。これはゾノトーンの一貫して変わらぬ「哲学」。この「哲学」を具現化するため、あくなきチャレンジ精神で素材を求め、線材として着目したのが「高機能純銅線・HiFC」でした。高純度銅6N(純度99.9999%)に匹敵する軟化温度、優れた導電性、耐屈曲疲労特性を備える「高機能純銅線・HiFC」を採用入れたスピーカーケーブルの「7NSP-Neo Grandio 07Hi」とインターコネクトケーブルの「7NAC-Neo Grandio 10Hi」は、オーディオの世界に新旋風を巻き起こしました。その「Neo」シリーズに今度は電源ケーブルの「6NPS-Neo Grandio 5.5Hi」が誕生したのです。最高峰「Shupreme」の血統を受け継ぐこと。最高級「Grandio」の魅力に肉薄すること。しかも、ただそれだけではなく、オリジナリティに優れていること。このコンセプトで開発される「Neo Grandio」に仲間入りした「6NPS-Neo Grandio 5.5Hi」は、新しい可能性に満ちた電源ケーブル。オーディオ・マニアの期待を裏切らない会心作です。

「Neo」の名にふさわしい新しい魅力が息づいています。

ゾノトーンのライバルはゾノトーンです。究極伝送の「至高」の高みに到達した最高峰の「Shupreme」。完成度の高さが定評の「Grandio」。この兄機種を手本にしながらも、あくまでも独創性にこだわった「6NPS-Neo Grandio 5.5Hi」は、新素材の「高機能純銅線・HiFC」、6N超高純度銅、純銀コートOFC、高純度無酸素銅の4種を投入し、ゾノトーンが長年にわたって培ってきた独自の黄金比で、特太5.5スケアのハイブリッド導体を完成させたのです。また、万全の作りであることもハイクオリティを物語る証左。新エコへの対応、安定感の外装ジャケット、安心感の電源プラグ・コネクター。すべてに

最新で細心の配慮を施しています。特太5.5スケアでおわかりいただけるように、このクラスでは類を見ない抜群のコストパフォーマンスです。

パワフルさはポテンシャルの一部にすぎません。  
新体感の感動サウンドです。

どこにもないから創る。何にも似ていないものを創る。ゾノトーンのポリシーは「6NPS-Neo Grandio 5.5Hi」も例外ではありません。図抜けたパワーも成果の一つですが、それだけが魅力ではありません。高S/N。低歪み。溢れる温かみ。その温かみから生まれる、色気に満ちた表現力。特にボーカルの高帯域での滑らかで高い透明度は特筆ものです。スペックを追及するだけでなく、どこまで音楽の感動を再現できるか。その命題に答えたケーブルが「6NPS-Neo Grandio 5.5Hi」です。音楽をまとめあげる芸術性を持った新しい魅力の「6NPS-Neo Grandio 5.5Hi」で、こころゆくまで「感動」に身をゆだねてください。

### 6NPS-Neo Grandio 5.5Hi

高機能純銅線HiFC・4種ハイブリッド・5.5スケア×3芯・3P電源ケーブル

完成品(1.8m) ¥52,000(税別) JAN 4580365069073

切売り(1.0m) ¥13,000(税別) JAN 4580365069059

30m巻…… ¥390,000(税別) JAN 4580365069066



●導体構成: 超高純度6NCu、高機能純銅線HiFC、純銀コートOFC、高純度無酸素銅による独自の4種類ハイブリッド導体 ●構造: 5.5スケア×3芯(アース線・緑色は高純度無酸素銅線のみ使用) ●シース: 鉛レス、カドミレスの新エコPVC(EU-RoHS対応) ●外部ジャケット: 防振にも性能を発揮する青と濃青の2色で堅く編み上げたオリジナル特製ジャケットを外装着用。長期間にわたるケーブル性能の安定化維持に効果を発揮 ●シールド: 厚手アルミラップシールド ●外径: 16mmφ ●電源プラグ・コネクター: プラグ及びインレットコネクターは、安全性を重視したヘビーデューティな一体モールド型を使用。接点部は長期間の激しい着脱にも被膜が傷つかぬタフで高性能なロジウムメッキを採用 ●耐電圧: 2000V/分 ●導体抵抗: 3.5Ω/km ●絶縁抵抗: 5MΩ/km ●許容電流値(定格): 15A(125V) ●VCTF(PSE準拠) ※ご家庭のコンセントが2Pの場合、3P-2P変換プラグは付属しておりませんので、別途、お買い求めください。

## トップエンドの電源ボックス。

ゾトーンの新たな1ページ、始まる。

満を持して登場。じっくりと練り上げたゾトーン初の電源ボックスです。



電源ボックスにも究極の“ピュア&パワー”を追及しました。ゾトーンが創ると電源ボックスもコンポーネントです。

電源ケーブルはあるのに、どうして電源ボックスがないのか。ここ数年、ユーザーの皆さまから、そんな声が寄せられていましたが、ゾトーンは聞き流していたわけではありません。数多く電源ケーブルの名作をリリースしてきたゾトーンは、電源経路がオーディオ・システムやAVシステムでいかに重要であるかを熟知しています。電源経路の改善・向上で、音や映像の信号は磨きがかかります。それだけに安易な製品を世に出すわけにはいきません。単なるアクセサリにとどまらないこと。アクセサリを超えて、プレイヤーやアンプのようにコンポーネントとして存在すること。この実現化のため、ゾトーンはテーマ・ヒマを惜しまず、持てる技術を投入し、チューニングを重ねて開発に努めていたのです。時間がかかっても、ベターを拝してベストを求める。そこから誕生した電源ボックスが「ZPS-6000」です。ゾトーンの信条である究極の“ピュア&パワー”を全面的に踏襲。オーディオ・システム、AVシステムがさらにクオリティアップする電源供給の要です。

ゾトーンだから、筐体も内部配線もワンランク上のグレードです。

電源ボックスの筐体に求められるのは、まず、頑丈で振動をしっかり抑えられることです。安定感に欠けていたり、鳴きが生じては、サウンドのクオリティが著しく損なわれます。数ある素材を厳しくテストした結果、ゾトーンが白羽の矢を立てたのは筐体にアルミダイキャストを採用することでした。剛性度が高い。振動に強い。堅牢である。シールド効果にも富んでいる。アルミダイキャストの特性で、目ざましい高S/Nを獲得しました。また、内部の配線に贅を尽くしている点も大きな特徴のひとつ。今回、本電源ボックス「ZPS-6000」のために設計した、超高純度6NCu、高機能純銅線HiFC、純銀コートOFC、高純度無酸素銅の4種をハイブリッドした3.5スケアの導体としています。これは高品位ケーブルを知り尽くし、素材にこだわるゾトーンならではの手法。さらに、音質や画質のエネルギー伝送での微細な変化を避けるため、ノイズフィルターやコンデンサー類を搭載せず、シンプル・イズ・ザ・ベストのコンセプトで“クオリティ最優先”に徹しています。コンセント、インレットには24K金メッキを採用。パーツの一つ一つにいたるまで、すべてにトップエンドとしての矜持と工夫と精緻さを実感していただけます。

ハイエンド・オーディオ・ファイルが納得するパフォーマンスです。

介在物がないぶん、壁付けコンセントから直に機器へ給電するほうがクオリティはよいと思われがちですが、実際には電源ボックスを介するほうがクオリティは向上する。これは今やオーディオ・ファイルのどなたもが体験していることでしょう。問題は、電源ボックスでどうクオリティに磨きがかかるかです。ハイエンド・オーディオ・ファイルほど、その要求はシビアです。情報量が多い。S/Nがよく、ノイズが抑えられる。音場感がワイド。低域が伸びる。力感がある。このように数々のパフォーマンスを秘めた「ZPS-6000」ですが、何よりも優れたパフォーマンスは音楽性が豊かであること。「ZPS-6000」は音楽の神髄を聴かせます。音楽の「感動」のためにあるゾトーンの“ピュア&パワー”は、電源ボックスにも脈々と生きているのです。ハイエンド・オーディオ・ファイルが希求する電源ラインのハイ・クオリティ化に最適なアイテムです。



## ZPS-6000

高純度素材4種ハイブリッド・3.5スケア導体・6口・トップエンド電源ボックス

¥130,000(税別) JAN 4580365069004



●筐体:アルミダイキャスト ●配線材:超高純度6NCu、高機能純銅線HiFC、純銀コートOFC、高純度無酸素銅の4種をハイブリッドした3.5スケアの導体を採用 ●インレット:3Pタイプ(6口) ●許容電流値:15A(125V) ●サイズ:220mm(W)×120mm(D)×110mm(H) ●重量:2.4kg ※電源ケーブルは付属していません。

Grand Prix 2015

取扱販売店

Zonotone

製造販売元:株式会社 前園サウンドラボ

東京営業所〒164-0001東京都中野区中野1-28-11 TEL:03-5386-5031 FAX:03-5386-5032

http://zonotone.co.jp/

※規格、仕様、及び価格は予告なく変更することがありますのでご了承下さい。 2015年7月改訂

Made in Japan